

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		安全に過ごせるスペースになっている。運動活動も行えるスペースがある。
	2	職員の配置数は適切であるか	5		利用定員に必要な職員配置をしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5		室内間取り図を作成し内部の配置転換を行っている。玄関入口、トイレ、室内はバリアフリーになっている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5		おもちゃや備品は、書庫で管理し、室内を広く安全に過ごせる空間にしている。お掃除ロボットを取り入れ、隙間時間も清掃できるよう工夫し、毎日清掃している。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5		振り返りを行い、共有をしている。月一回会議を行い、業務内容について適宜見直しをしている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		年一回保護者様向けに評価表を配布し、集計結果を参考に業務内容について見直しをしている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		リタリコやホームページに公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	第三者による外部評価はしていない。他事業所と定期的に会議を行い、助言をもらっている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		外部研修に積極的に参加している。会議の中で社内研修を行っている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5		保護者様の方にニーズの確認や日々の支援の中でアセスメントを行い、支援会議を行っている。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		JSI-R、ICF、遠城寺式発達検査を用いている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5		日々の活動の様子や保護者様への聞き取りを行う事で、児童の支援経過の分析をしている。各児童に必要な支援項目を検討し、支援内容を設定している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5		支援計画書に沿った振り返りを日々行い、職員間で共有しながら共通認識を持ち、支援を行っている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		会議や朝礼時に話し合いの場を設けている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		日替わりで活動リーダーが活動内容を決める事で固定化しないようにしている。季節に合わせた行事や製作をしている。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5		子どもの障害レベルに合わせて作成している。当日のコンディションに応じて、適宜支援内容を検討できている。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		活動リーダーを中心に支援内容や役割分担を行っている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		送迎後に行っている。退勤時間等の関係で行えない場合は、翌日の朝礼時に共有をしている。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		連絡帳や振り返りノートに記録に残している。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5		日々の記録や保護者様への聞き取りを行い、モニタリングを実施し、課題の分析をしている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		担当者が参画している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5		相談支援事業所や療育センターと情報共有を行っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5		現在受け入れをしていない。受け入れをしていた時は、主治医、相談員と連携を図り支援を行っていた。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5		現在受け入れをしていない。受け入れをしていた時は、医療的ケア判定スコア、指示書をもとに支援を行っていた。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5		保育園へ訪問したり、通園先の送迎時に情報共有をしている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1	学校見学に行った際に共有できている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5		こども部会や顔の見えるネットワーク会議や研修を通して情報共有をしている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5		外出先の公園や児童館で交流することがある。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5		こども部会、顔の見えるネットワーク会議に参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		送迎時や面談、LINEを活用して情報共有をしている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5		保護者会や保護者参加イベントを定期的に行い情報共有をしながら、保護者支援を行っている。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		契約時や必要に応じて面談をしている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5		事前に保護者様にニーズを聞き取り、支援計画書を作成し、面談時に説明を行っている。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		必要に応じて面談の場や子育てサポート等の機会を設けている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5		保護者懇談会を行い、保護者同士の交流や支援を行っている。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		速やかに日程調整をし、対応している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		お便り、ブログ、インスタグラムを活用して活動内容を発信している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5		個人情報を含む内容、業務は事業所内で管理し、作業している。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		個性を理解した上で、伝え方を工夫している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	1	イベント時には、卒業生を招いて地域住民と関われる機会を設けている。近隣学童の児童をイベントに招待している。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5		定期的にマニュアルの読み合わせを行い、適宜見直しをしている。避難訓練、保護者様への引き渡し訓練を実施している。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		連絡網アプリを活用している。災害を想定し、避難所までの避難、救出訓練を児童を交えて行っている。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5		契約時に服薬状況、緊急時の対応など情報共有をしている。また必要に応じて実施している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5		契約時に確認し、対象となる食品の提供がないよう注意している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		紙面でレポートを作成し、会社全体で共有している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		研修を行い、毎月セルフチェックを行っている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5		契約時に説明している。必要に応じて同意書を記入して頂いている。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。